(C)新潟日報社　無断での転載、改変、複製、頒布を禁止します

グローバルにいがた 世界の街から

新潟日報社が開設した米ニューヨーク、欧州(パリ)の国際交流拠点などを通じ、海外で暮らす本県関係者から現地の様子を紹介してもらいます。ウェブサイト新潟日報デジタルプラスにも掲載し、感想や意見、執筆希望を受け付けています。

第1月曜掲載

from NY

戦闘の終結 願う日々

森田 雅子さん
南魚沼市出身

10年前に米国に来た時、ニューヨーク(NY)には同じ南魚沼市出身の友人がいて、NY最初の食事は、彼女の行きつけのイタリアンレストランでした。初めての土地での心細さと彼女に会えた安堵感が入り交じっていましたが、NYで「方言でしゃべる」という、うれしい体験をしたことを今でもはっきり覚えています。

それから私はいろんな国の人と知り合い、友人となりました。それぞれ全く違う文化や慣習や環境で育っていますが、話をすればお互い共通の話題で盛り上がったり、親切にしてもらったり。興味深い話もたくさん聞けました。

私は料理が好きなので、レシピの交換や使ったことのない調味料を教えてもらいます。日本のことや地元・新潟のことも知ってほしくてよく話をします。みんな「ぜひ訪れてみたい」と口をそろえます。

いつもと変わらぬ日々ですが、個人的にはロシアによるウクライナへの軍事侵攻というショッキングな出来事が気がかりです。

NYでは、全ての物価は毎年値上がりしますが、今回の件でガソリン価格も急騰しました。食料品に生活用品、ガス、電気代は値上がりしてきていますし、しばらくこの状況は続くでしょう。

侵攻が始まると、NYでは多くの人が戦争をやめるよう行進したり、思い思いに自分たちのできることを行動に移して表現したりしていました。ウクライナへのさまざまな形でのドネーション(寄付)もたくさん行われてますし、街のそこここでウクライナ国旗の色の風船を建物の前に飾ったり、庭の木に黄色と青のスカーフを巻きつけていたりするのを見かけます。

友人の洋服店では、ディスプレーの洋服を水色と黄色のものに並べ替えてウクライナへのサポートを表していました。友人の中にはロシア出身の人もヨーロッパ出身の人もいます。みんな心を痛めていますし、世界中の人が一日も早く終わってほしいと強く願っています。この文章が出るころには戦闘が終わっていることを願っています。

(森田さんは1976年生まれ。東京暮らしなどを経て、NYで美容室を営んでいます)

近所の雑貨店のディスプレー。ウクライナ国旗の色のボードを置いて連帯の意志を示している

from 韓国・高陽

新潟の浜での思い出

沈(シム) 正揆(ジョンギュ)さん
元新潟市国際交流員

新型コロナウイルスが流行して以来、韓国でも大きな催しは控えられ、旅行をしづらくなり、マスクも息苦しく、ストレスの多い日々が続いています。

そんな中で、ふと、私の故郷が思い出されるときがあります。海が美しい馬山(マサン)というところです。釜山に近く港町として有名で、観光地として多くの旅行客が訪れます。

ウイルス禍で息苦しさを感じるときには、パッと開けた海を見たいという気持ちがどんどん高まります。海の香りを胸いっぱいに吸い込みたくなります。海の青さを眺めて、目を清めたいという衝動に駆られるのです。

10年前まで、新潟市の国際交流員として働いていました。新潟に来て間もないころは、慣れない土地でさみしい思いもしました。しかし、故郷の馬山と似て海に近い都市だったので、海のにおいに慰められ、早く新潟に慣れることができたように思います。いまでも連絡を取り合う友達もできました。

当時、職場の同僚から誘われてバーベキューに参加するようになりました。大きなグリルでおいしそうな食べ物が焼かれ、たくさんの人が会話を楽しんでいました。私も缶ビールを片手に会話をして、楽しい時間を過ごせました。浜辺に集まり、おいしい食べ物を味わいつつ良い友達と過ごしたことは、とても良い思い出になっています。

先の大統領選挙では保守系最大野党の尹錫悦(ユンソンニョル)前検事総長が当選しました。個人的には朴槿恵(パククネ)前大統領の「第2弾」のように感じられ、あまり期待はしていません。尹政権の周辺でも再び腐敗が発生し、政治が後退するのではないかと思います。

近年、韓日関係は冷え込んだ状況が続いています。しかし、私は一日も早く、両国関係が改善してほしいと願っています。

感染禍が落ち着いたら、新潟の親しい友達に会いに行きたいと思っています。新潟の皆さんと、元気な姿でまた会えることを願っています。

(沈さんは2007～12年の間、新潟市の国際交流員として勤務。現在はソウル近郊の高陽市で投資関連の仕事をしています)

高陽市にある一山湖水公園。家族で散歩に訪れるお気に入りの場所だ

from マンチェスター

将来見据え大学生に

森川 幸子さん
聖籠町出身

私が住む英国北西部の都市マンチェスターは産業革命で栄えた工業都市であり、強豪のサッカーチームがあることで有名です。この街に移り住んでもう10年になります。私の持つ顔は「2人の男の子の母」「足踏みマッサージ師」そして「大学生」です。

私は13年前、タイで足踏みマッサージの技術を習得しました。マッサージ師を志したのは、昔バックパッカーとして世界を旅していた時、海外暮らしの時間が長くなるなら「どこででも仕事ができるような職を持ちたい」と思ったから。

その後、海外移住することになり、結婚・出産のブランクを経て、次男が幼稚園に通い始めて自分の時間ができたことを機にマッサージ業を再開しました。時に英国人男性の大きな背中を踏み、時に異国で頑張る日本人ママたちの疲れを癒やしています。

マッサージをしながら思うことは、「フィジカルとメンタルはつながっている」ということです。精神面の不調が体に現れたり、反対に体調不良によって精神に影響が出たりすることが多々あります。

逆に言えば、体をほぐすことで気持ちが落ち着いたり、精神を整えると体調が良くなったりします。人が健やかに暮らすためには、そのどちらもバランスよく健康に保つことが大切なのだと、マッサージを通していろいろな方と対話する中で実感しました。

そこで、心理学を学ぶべく、今年から念願の大学生になりました。「The Open University」という完全オンライン受講の大学で、3年間の学生生活です。授業料は安くないですが、英国では一般的な学生ローンを組み、卒業してから返済する計画で、育児をしながら自分のペースで講義を受け課題に取り組むことのできる環境にとても満足しています。将来、臨床心理士になることも視野に入れて、勉強に励みたいと思います。

ウクライナ情勢が緊迫しています。休戦に向けた先行きが見えず、心配は尽きませんが、自分の中の点と点をつないで線にすることでいつか誰かの役に立てたらうれしいです。

(森川さんは1985年生まれ。2012年に渡英しました)

マンチェスター市にあるオルダムの丘の上の風景。街から少し離れた所には、静かで自然にあふれたスポットがたくさんある

新潟 お買い物は 万代島鮮魚センター と 新潟 ぎょぎょ村 鮮魚センター マリーン の鮮魚センターへ!

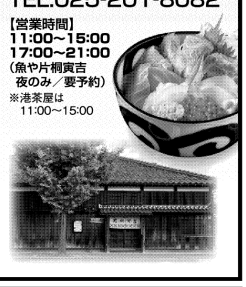
■大とろ・中とろ・赤身入 寿司盛合せ……20貫 1パック 2,916円(税抜2,700円)
■大とろ・中とろ・赤身入 寿司盛合せ……10貫 1パック 1,458円(税抜1,350円)
■中とろ・赤身入 刺身盛合せ……6点盛 1パック 3,024円(税抜2,800円)
■中とろ入 刺身盛合せ……4点盛 1パック 1,836円(税抜1,700円)
■焼物・炒め物に!! 天然ジャンボムキエビ……1パック 1,026円(税抜950円)
【GW営業時間】 5/3(火祝)～5/5(木祝) 8:00～19:00

ピア(みなとのマルシェ) Bandai 万代島鮮魚センター
新潟市中央区万代島2-2
年中無休/9:00～19:00
0120-544-855
https://sakana-bandai.com
※売り切れの際はご容赦ください
COOL クール便 全国宅配承ります
「ピアTerrace」波止場のカキ小屋も営業中

■本まぐろ中とろ・赤身・車エビ入! 寿司盛合せ(大ネタ)…16貫 1パック 2,570円(税抜2,380円)
■大人気!生ネタにこだわり! 特選海鮮丼……1パック 429円(税抜398円)より
■本まぐろ赤身・生サーモン入! お刺身盛合せ…6点盛 1パック 2,138円(税抜1,980円)
■特大です! 塩スルメイカ開き(国産)…2枚入 1パック 1,490円(税抜1,380円)
■お買い得! 塩筋子・塩タラの子・辛子明太子…各種1パック 1,000円(税抜926円)
【GW営業時間】 4/29(金祝)～5/8(日) 9:00～18:00

新潟 ぎょぎょ村 鮮魚センター マリーン
新潟市西区山田2307
年中無休/9:30～17:30
※時期によっては営業時間が異なります
0120-241-378
http://marine-furusato.co.jp
※売り切れの際はご容赦ください
COOL クール便 全国宅配承ります

港料理
魚や 片桐寅吉
明治三十七年創業
国登録有形文化財
新潟市中央区上大川前通12-2742
TEL.025-201-8082
【営業時間】
11:00～15:00
17:00～21:00
(魚や片桐寅吉 夜のみ/要予約)
※港茶屋は 11:00～15:00



お菓子な虹 ©Tatsuya Tanaka

新潟日報創刊80周年(創業145年)・BSN新潟放送開局70周年
MINIATURE LIFE展2
ミニチュアライフ
— 田中達也 見立ての世界 —
2022 5.15 SUN まで開催中! | 会場 | 新潟市新津美術館
開館時間 | 10:00～17:00(観覧券販売は16:30まで)
休館日 | 月曜日 (祝日の場合は開館、翌日休館。ただし4月18日、5月2日は開館)
本展では全作品撮影OK! [三脚、フラッシュの使用不可]
●当日券 ◎一般:1,200円 ◎大学・高校生:900円 ◎中学生以下:無料
■主催/新潟日報社、BSN新潟放送、新潟市新津美術館、ミニチュアライフ展新潟実行委員会 ■企画制作/NHKサービスセンター、株式会社CoCo
■企画協力/株式会社MINIATURE LIFE ■協力/株式会社SHARE BASE ■協賛/CO-OP コープデリにいがた 食卓を笑顔に、地域を豊かに。
会期後半は大変混み合うことが予想されますので、早めのご来場をお勧めします。
新型コロナウイルス感染予防対策につきまして
展示室が過度に混み合わないよう、入場制限をする場合があります。
①ご入館の際は備え付けの消毒液による手指の消毒をお願いします。 ②館内ではマスクの着用、人との間隔を空けてご観覧ください。
③発熱など体調がすぐれない場合は、来館をお控えください。 ④スタッフはマスク着用で対応させていただきます。
お問い合わせ/新潟市新津美術館 新潟市秋葉区蒲ヶ沢109番地1 TEL.0250-25-1300